

中部労福協まつり 報告

去る8月19日（日）、関金滝川親水公園において第3回中部労福協まつりを開催しました。早朝から晴天に恵まれ、約700人の参加を得て開催することができました。

来賓として連合鳥取中部地域協議会より黒瀬副議長、中国労金鳥取県営業本部より安長本部長また、鳥取県労働者福祉協議会からは山中専務理事にお越しいただきました。

開会式の後、「クイズ大会」をスタートしました。

労福協に関するものをはじめとして様々なジャンルのクイズに、会場は大盛り上がりでした。最後に勝ち残った10人には、豪華賞品が渡されました。

続いて、本まつりのメインイベントである



「マスつかみ」が行われました。参加者の前で約2,500匹のマスが放流されると会場は一気に盛り上がりを見せ、参加者のモチベーションは最高潮に達しました。

「大物賞」が準備されており、この日は、51cmのマスをつかみ上げた方が「大物賞」を受賞されました。そして最後には、1万円の豪華賞品や商品券をはじめとして計約100本の賞品が準備され、盛大に「お楽しみ抽選会」が行われました。

なお、この間約2時間にわたって製造業労組や小規模作業所の製品販売に加え、スタッフによるかき氷販売も行われました。まばらであったお客もマスつかみが終わるとどっと増え、縁日の境内かと見間違えるほどの大賑わいでした。

こうして無事に終わることができたのも労福協の役員のみなさんをはじめ、様々なところで様々な方々の協力があってこそのことと感謝申し上げます。

来年も、皆さんの楽しそうな歓声が聞けるように、盛り上がるイベントにしたいと考えています。引き続きみなさまのご協力をよろしくお願いします。

報告

中部労福協まつり実行委員会

事務局長 梅津浩治

